



平成 21 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 東京急行電鉄株式会社
代表者名 取締役社長 越村 敏昭
(コード番号 9005 東証第 1 部)
問合せ先 財務戦略室 主計部
連結・IR担当課長 日野 健
(TEL 03-3477-6415)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 2 月 12 日に公表した平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期の通期業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

〔連結〕

（単位：百万円、％）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,318,800	62,600	52,500	23,000	18.25
今 回 発 表 予 想 (B)	1,312,200	63,800	52,900	10,000	7.93
増 減 額 (B-A)	△6,600	1,200	400	△13,000	—
増 減 率	△0.5	1.9	0.8	△56.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	1,372,952	86,738	88,037	46,007	37.79

2. 修正の理由

通期の売上高は、前回予想に比べ、景気低迷に伴う広告業等の落ち込みなどにより、66 億円減収の 1 兆 3,122 億円、営業利益は当社の鉄軌道業や不動産販売業における費用の削減により、12 億円増益の 638 億円、経常利益では 4 億円増益の 529 億円となる見込であります。

しかしながら、当期純利益では、景気悪化に伴い特別損失として東急ストア等で減損損失や収益構造の改善策として進めている店舗閉鎖に伴う損失などを計上するほか、リテール事業やホテル事業の子会社において業績悪化に伴い繰延税金資産を取崩すことなどにより、前回予想に比べ 130 億円減益の 100 億円となる見込みであります。

〔業績予想に関する注意事項〕

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績につきましては、様々な要因によりこれら業績予想と異なる結果となる可能性がございます。

以 上